



2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月11日

上場会社名 盟和産業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7284 URL <https://www.meiwasangyo.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 飯塚 清
 問合せ先責任者 (役職名) 総合管理部長 (氏名) 伊藤 明彦 TEL 046-223-7611
 定時株主総会開催予定日 2023年6月27日 配当支払開始予定日 2023年6月28日
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	21,195	7.7	68	△73.4	△25	—	△73	—
2022年3月期	19,679	7.5	257	—	220	—	307	—

(注) 包括利益 2023年3月期 464百万円 (△43.6%) 2022年3月期 822百万円 (—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	△21.10	—	△0.7	△0.1	0.3
2022年3月期	87.88	—	2.9	1.0	1.3

(参考) 持分法投資損益 2023年3月期 -百万円 2022年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	23,501	11,065	47.1	3,162.06
2022年3月期	23,044	10,776	46.8	3,079.35

(参考) 自己資本 2023年3月期 11,065百万円 2022年3月期 10,776百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	685	△1,123	△192	3,375
2022年3月期	661	△148	△82	3,858

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	174	56.9	1.7
2023年3月期	—	25.00	—	25.00	50.00	174	—	1.6
2024年3月期 (予想)	—	25.00	—	25.00	50.00		109.4	

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,400	5.7	360	426.8	260	—	160	—	45.72

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2023年3月期	3,502,859株	2022年3月期	3,502,859株
2023年3月期	3,375株	2022年3月期	3,187株
2023年3月期	3,499,591株	2022年3月期	3,499,757株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	12
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における経済情勢は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限が緩和され、経済社会活動の正常化が進んだものの、ウクライナ情勢の長期化による資源・エネルギー価格の高騰、インフレの進行に伴う欧米諸国の金融引締めと急激な為替変動等、予断を許さない状況が続いております。

当社グループが属する自動車業界におきましては、中国のコロナ政策による供給網の混乱は落ち着いてきたものの、半導体需給の逼迫等部品供給不足による自動車の生産変動の影響に加え、原材料・エネルギー価格の高騰が続き、先行き不透明な状況にあります。

当連結会計年度（当社は2022年4月1日～2023年3月31日、海外子会社は2022年1月1日～2022年12月31日）の業績につきましては、売上高は21,195百万円（前連結会計年度比7.7%増）となりました。損益面につきましては、受注変動に対して効率的な生産体制の構築を図るとともに、原材料価格やエネルギーコストの高騰に対して、原価低減・経費圧縮に加えて価格高騰分の転嫁に取組み、通期では営業黒字を回復したものの、営業利益68百万円（前連結会計年度末比73.4%減）、経常損失25百万円（前連結会計年度は経常利益220百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失73百万円（前連結会計年度は親会社株主に帰属する当期純利益307百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

a) 自動車部品

自動車の生産調整や原材料価格・エネルギー価格の高騰等の影響を受け、為替換算の変動影響はあったものの、売上高19,284百万円（前連結会計年度比7.5%増）、セグメント損失51百万円（前連結会計年度はセグメント利益137百万円）となりました。

b) 住宅

住宅設備資材を中心に堅調に推移、売上高1,890百万円（前連結会計年度比9.1%増）、セグメント利益115百万円（前連結会計年度比2.1%減）となりました。

c) その他

売上高は20百万円（前連結会計年度比31.0%増）、セグメント利益は4百万円（前連結会計年度比94.0%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当連結会計年度末における資産合計は23,501百万円（前連結会計年度末比457百万円増）となりました。

このうち流動資産は12,993百万円（前連結会計年度末比219百万円増）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金が482百万円減少した一方、原材料及び貯蔵品が373百万円、売掛金が183百万円、商品及び製品が165百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定資産は10,507百万円（前連結会計年度末比237百万円増）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、機械装置及び運搬具が107百万円、建設仮勘定が50百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は12,436百万円（前連結会計年度末比168百万円増）となりました。

このうち流動負債は8,986百万円（前連結会計年度末比68百万円増）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、1年内返済予定の長期借入金が1,043百万円、賞与引当金が93百万円それぞれ減少した一方、短期借入金が978百万円、支払手形及び買掛金が333百万円それぞれ増加したこと等によるものです。

固定負債は3,449百万円（前連結会計年度末比99百万円増）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、退職給付に係る負債が147百万円、リース債務が96百万円、長期末払金が74百万円それぞれ減少した一方、長期借入金が414百万円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は11,065百万円（前連結会計年度末比288百万円増）となりました。これは主に、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金が248百万円減少した一方、為替換算調整勘定が508百万円増加したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、3,375百万円（前連結会計年度比12.5%減）となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、685百万円の収入（前連結会計年度比3.7%増）となりました。これは主に、棚卸資産の増加による支出が151百万円、退職給付に係る負債の減少による支出が132百万円それぞれあった一方、現金の支出を伴わない減価償却費862万円を計上したこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,123百万円の支出(前連結会計年度は148百万円の支出)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出が1,078百万円あったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、192百万円の支出(前連結会計年度は82百万円の支出)となりました。これは主に、短期借入れによる収入が934百万円、長期借入れによる収入が900百万円それぞれあった一方、長期借入金の返済による支出が1,615百万円、配当金の支払による支出が171百万円、リース債務の返済による支出が157百万円それぞれあったこと等によるものです。

(4) 今後の見通し

今後の世界経済は、新型コロナウイルス感染症の影響は落ち着いてきているものの、世界的なインフレの進行と欧米を中心とする金融引き締め、ウクライナ情勢の長期化や米中対立等地政学リスクの増大等、先行き不透明な状況が続くものと予想されます。当社グループが属する自動車業界におきましては、半導体供給不足の影響が残り、原材料・エネルギーコストの高騰が続くものの、自動車の生産台数は前期に対して増加が見込まれております。

このような状況の中、受注変動に対する効率的な生産体制の構築、原価低減の強化とコスト上昇分の転嫁に継続的に取り組むとともに、EV化の進展や気候変動への対応を踏まえた新製品・新技術の開発加速と受注拡大を図ってまいります。2024年3月期の連結業績見通しといたしましては、売上高22,400百万円、営業利益360百万円、経常利益260百万円、親会社株主に帰属する当期純利益160百万円を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因等により大きく異なる可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、企業基盤強化のために必要な内部留保を確保しながら、安定的な配当の継続を基本に、業績および配当性向等を総合的に勘案して配当を決定しております。

当期の期末配当は、一株当たり普通配当25円を株主総会に付議する予定であります。なお、中間配当として一株当たり25円をお支払いしておりますので、年間の配当は一株当たり50円となります。

次期の配当につきましては、一株当たり年間50円とさせていただきます予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用時期等につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,658,085	3,175,230
受取手形	210,768	110,784
電子記録債権	527,909	525,676
売掛金	4,788,304	4,971,432
有価証券	200,000	200,000
商品及び製品	1,899,009	2,065,003
原材料及び貯蔵品	1,259,217	1,632,397
その他	231,313	313,406
流動資産合計	12,774,608	12,993,931
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,013,288	6,239,621
減価償却累計額	△3,393,612	△3,625,692
建物及び構築物（純額）	2,619,675	2,613,929
機械装置及び運搬具	9,842,502	10,444,233
減価償却累計額	△8,133,760	△8,628,414
機械装置及び運搬具（純額）	1,708,742	1,815,819
工具、器具及び備品	1,613,191	1,812,850
減価償却累計額	△1,209,849	△1,364,873
工具、器具及び備品（純額）	403,342	447,977
土地	2,328,992	2,365,466
リース資産	778,475	808,116
減価償却累計額	△153,772	△210,027
リース資産（純額）	624,702	598,088
建設仮勘定	235,679	285,710
有形固定資産合計	7,921,134	8,126,992
無形固定資産	403,451	414,241
投資その他の資産		
投資有価証券	821,963	853,172
繰延税金資産	613,816	600,980
保険積立金	111,305	124,789
その他	416,648	407,524
貸倒引当金	△18,152	△19,735
投資その他の資産合計	1,945,581	1,966,731
固定資産合計	10,270,167	10,507,965
資産合計	23,044,775	23,501,896

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,104,051	4,437,417
短期借入金	2,289,640	3,267,700
1年内返済予定の長期借入金	1,484,755	440,862
リース債務	173,103	169,670
未払法人税等	61,774	13,398
賞与引当金	123,816	30,656
役員賞与引当金	476	—
その他	680,570	627,147
流動負債合計	8,918,188	8,986,852
固定負債		
長期借入金	1,095,354	1,509,670
リース債務	341,593	245,584
退職給付に係る負債	1,794,165	1,646,738
長期未払金	76,545	1,630
その他	42,211	45,835
固定負債合計	3,349,870	3,449,458
負債合計	12,268,058	12,436,310
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,167,399	2,167,399
資本剰余金	2,377,042	2,377,042
利益剰余金	5,298,887	5,050,073
自己株式	△3,589	△3,767
株主資本合計	9,839,738	9,590,747
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118,063	137,024
為替換算調整勘定	865,537	1,373,963
退職給付に係る調整累計額	△46,622	△36,149
その他の包括利益累計額合計	936,978	1,474,838
純資産合計	10,776,717	11,065,585
負債純資産合計	23,044,775	23,501,896

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	19,679,624	21,195,973
売上原価	16,664,303	18,245,062
売上総利益	3,015,321	2,950,910
販売費及び一般管理費	2,758,222	2,882,576
営業利益	257,098	68,333
営業外収益		
受取利息	4,193	4,606
受取配当金	40,825	29,724
受取賃貸料	3,360	3,360
受取補償金	6,639	4,310
補助金収入	—	12,051
その他	23,288	22,859
営業外収益合計	78,306	76,912
営業外費用		
支払利息	56,391	67,265
支払手数料	26,340	81,243
為替差損	24,399	5,607
その他	7,610	16,395
営業外費用合計	114,743	170,512
経常利益又は経常損失(△)	220,661	△25,265
特別利益		
投資有価証券売却益	213,916	—
特別利益合計	213,916	—
特別損失		
固定資産除却損	2,588	7,504
減損損失	16,994	22,602
支払補償金	27,000	—
特別損失合計	46,583	30,107
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失(△)	387,994	△55,372
法人税、住民税及び事業税	56,230	10,668
法人税等調整額	24,220	7,790
法人税等合計	80,450	18,458
当期純利益又は当期純損失(△)	307,543	△73,831
非支配株主に帰属する当期純利益	—	—
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失(△)	307,543	△73,831

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	307,543	△73,831
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61,018	18,960
為替換算調整勘定	574,767	508,425
退職給付に係る調整額	936	10,473
その他の包括利益合計	514,685	537,859
包括利益	822,228	464,028
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	822,228	464,028
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,167,399	2,377,042	5,236,134	△3,409	9,777,167
会計方針の変更による 累積的影響額			△69,801		△69,801
会計方針の変更を反映した 当期首残高	2,167,399	2,377,042	5,166,333	△3,409	9,707,365
当期変動額					
剰余金の配当			△174,989		△174,989
親会社株主に帰属する 当期純利益			307,543		307,543
自己株式の取得				△180	△180
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	132,554	△180	132,373
当期末残高	2,167,399	2,377,042	5,298,887	△3,589	9,839,738

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	179,082	290,769	△47,558	422,293	10,199,460
会計方針の変更による 累積的影響額					△69,801
会計方針の変更を反映した 当期首残高	179,082	290,769	△47,558	422,293	10,129,658
当期変動額					
剰余金の配当					△174,989
親会社株主に帰属する 当期純利益					307,543
自己株式の取得					△180
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	△61,018	574,767	936	514,685	514,685
当期変動額合計	△61,018	574,767	936	514,685	647,058
当期末残高	118,063	865,537	△46,622	936,978	10,776,717

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,167,399	2,377,042	5,298,887	△3,589	9,839,738
当期変動額					
剰余金の配当			△174,982		△174,982
親会社株主に帰属する当期純損失（△）			△73,831		△73,831
自己株式の取得				△177	△177
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	—	—	△248,813	△177	△248,991
当期末残高	2,167,399	2,377,042	5,050,073	△3,767	9,590,747

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	118,063	865,537	△46,622	936,978	10,776,717
当期変動額					
剰余金の配当					△174,982
親会社株主に帰属する当期純損失（△）					△73,831
自己株式の取得					△177
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	18,960	508,425	10,473	537,859	537,859
当期変動額合計	18,960	508,425	10,473	537,859	288,868
当期末残高	137,024	1,373,963	△36,149	1,474,838	11,065,585

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は 税金等調整前当期純損失 (△)	387,994	△55,372
減価償却費	787,920	862,592
減損損失	16,994	22,602
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△14,520	△93,159
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△371	△476
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△271	△132,339
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	424	1,583
受取利息及び受取配当金	△45,018	△34,331
支払利息	56,391	67,265
為替差損益 (△は益)	22,445	28,675
投資有価証券売却損益 (△は益)	△213,916	—
固定資産除却損	2,588	7,504
売上債権の増減額 (△は増加)	△273,887	△1,906
仕入債務の増減額 (△は減少)	△3,755	271,790
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△182,197	△151,712
前渡金の増減額 (△は増加)	10,062	△954
未払消費税等の増減額 (△は減少)	111,526	△117,996
その他	4,890	70,760
小計	667,301	744,524
利息及び配当金の受取額	45,069	34,233
利息の支払額	△54,874	△63,109
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	3,741	△30,106
営業活動によるキャッシュ・フロー	661,238	685,542
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△713,792	△1,078,817
無形固定資産の取得による支出	△19,068	△20,078
投資有価証券の取得による支出	△11,306	△11,849
投資有価証券の売却による収入	613,705	—
その他	△17,660	△12,423
投資活動によるキャッシュ・フロー	△148,121	△1,123,168
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	21,960	934,120
長期借入れによる収入	519,800	900,000
長期借入金の返済による支出	△591,102	△1,615,773
割賦債務の返済による支出	△73,746	△74,328
自己株式の取得による支出	△180	△177
配当金の支払額	△173,986	△171,949
セール・アンド・リースバックによる収入	367,017	41,043
リース債務の返済による支出	△134,841	△157,940
その他	△17,800	△47,500
財務活動によるキャッシュ・フロー	△82,880	△192,507
現金及び現金同等物に係る換算差額	133,018	147,278
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	563,255	△482,855
現金及び現金同等物の期首残高	3,294,829	3,858,085
現金及び現金同等物の期末残高	3,858,085	3,375,230

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、自動車部品の生産・販売、住宅関連資材の生産・販売を行っております。本社に本部を置き、経営組織と生産販売体制を基礎として、取り扱う製品・サービスについてグループ戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は、製品・サービス別セグメントから構成されており、「自動車部品」、「住宅」及びそのいずれにも属さない「その他」の3つを報告セグメントとしております。各報告セグメント毎の主な製品は、以下のとおりであります。

(各区分の主な製品)

- (1) 自動車部品……トランク内装品、フロア内装品等の自動車内装部品
- (2) 住宅……住宅関連資材等
- (3) その他……発泡プラスチック成形品等

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 2021年4月1日 至 2022年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				合計
	自動車部品	住宅	その他	計	
売上高					
外部顧客への売上高	17,931,322	1,732,362	15,939	19,679,624	19,679,624
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	17,931,322	1,732,362	15,939	19,679,624	19,679,624
セグメント利益	137,173	117,825	2,099	257,098	257,098
セグメント資産	18,281,051	1,016,612	26,104	19,323,768	19,323,768
その他の項目					
減価償却費	787,860	51	8	787,920	787,920
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	788,096	—	—	788,096	788,096

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント				合計
	自動車部品	住宅	その他	計	
売上高					
外部顧客への売上高	19,284,797	1,890,286	20,888	21,195,973	21,195,973
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	19,284,797	1,890,286	20,888	21,195,973	21,195,973
セグメント利益又は損失 (△)	△51,087	115,348	4,073	68,333	68,333
セグメント資産	19,565,199	1,144,333	29,776	20,739,309	20,739,309
その他の項目					
減価償却費	862,587	—	4	862,592	862,592
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	1,020,987	—	—	1,020,987	1,020,987

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,323,768	20,739,309
全社資産（注）	3,721,006	2,762,586
連結財務諸表の資産合計	23,044,775	23,501,896

（注） 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない全社共通の余資運転資金及び投資有価証券等であります。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	3,079円35銭	3,162円06銭
1株当たり当期純利益又は 1株当たり当期純損失(△)	87円88銭	△21円10銭

（注） 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、1株当たり当期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。なお、前連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	307,543	△73,831
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益又は普通株式に係る親会社 株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	307,543	△73,831
普通株式の期中平均株式数 (株)	3,499,757	3,499,591

(重要な後発事象)

該当事項はありません。